

IV 運営管理部門

IV-1 企画・広報部門

1 広報媒体物の作成

(1) 月刊広報誌『ポモーヌ』

毎月 25 日発行。館内で開催される「日比谷カレッジ」の講座・イベント情報を中心に図書フロアの展示やレストランの新メニュー等にいたるまで、全館の主要情報を掲載しています。

配布先は館内、千代田区図書館はもちろんのこと、区内各施設を始め近隣区図書館および近隣オフィス等にも配布しています。

(2) ニュースリリース

各講座、イベントはじめ図書フロアの展示、さらにはレストラン、カフェの話題など複合文化施設らしい多彩なニュースリリースを作成し、発信しています。

(3) Web 媒体

ホームページを作成し、各施設のご利用案内、日比谷カレッジ、フロア展示、カフェ・ダイニングメニュー、ショップ情報の掲載をしています。

メールマガジンを活用し月 3~4 回、講座・イベント情報等の配信を行っています。

また、公式 Twitter と Facebook を使い館内および周辺情報の発信を随時行っています。

(4) 「館内案内パンフレット」の作成

改修工事を経て、内装が一新された千代田区立日比谷図書文化館の各施設、機能、利用方法などを記載した利用を促進するためのパンフレットを作成しました。

(5) 「日比谷カレッジ」企画

日比谷カレッジの自主企画を立案、実施するとともに、各種団体と提携した共催企画の進行、実施を行っています。

また、各講座等の申込み受付、名簿管理等の運営も担当しています。

2 平成 23 年度パブリシティ実績

◎メディアへの露出・・・合計 64 件

1. TV・ラジオ

12 件

2. 雑誌	17 件
3. 新聞	8 件
4. Web	22 件
5. その他（会員誌・社内報など）	5 件

※パブリシティ実績の詳細は資料編に掲載しました。

IV-2 ホール、会議室の管理、運営

日比谷図書文化館のホール（大、小）、会議室（2室）は文化の創出拠点として各種団体、個人の各種文化的活動に資するための施設として位置付けられています。

11月の開館以来、館主催の「日比谷カレッジ」のほか、各種団体・個人等により講演会、発表会、展示会、音楽会などの多様な活動に利用されています。

自主事業以外でも、共催事業ではNPO法人と共催した平和教育のためのシンポジウムや、東日本大震災復興支援の一人芝居などを開催しました。

また、貸し室事業では、宇宙飛行士の帰還中継や高級オーディオの試聴会、ワルツの舞踏会などユニークな活動にも使用されています。

有料貸し出しにおいては、各室ともに映像・音響設備やLANが完備しており、アクセスの良さ及び周辺の同種施設に比べかなり割安な利用料が設定されているためイベントや会議のリピート利用も多くなっています。

利用促進のために利用案内の作成や利用希望者への施設ガイドなどの広報活動を行いました。また、東京商工会議所千代田支部の会員宛FAX通信などの企業向け利用促進も行いました。それらの効果もあり、利用率は上昇しつつあります。

(施設と稼働率)

- 日比谷コンベンションホール（大ホール） 195 m²/207 席
平均稼働率は、29%（2011年11月～2012年3月、日数基準）
- スタジオプラス（小ホール） 142 m²/60 席
平均稼働率は、60%（2011年11月～2012年3月、日数基準）
- セミナールーム A、B 2室とも 72 m²/24 席
平均稼働率は、セミナールーム A が 65%、セミナールーム B が 78%

※平均稼働率は2011年11月～2012年3月の平均（日数基準）

IV-3 レストラン、ショップ&カフェ

長時間利用者、イベント来館者などが快適な滞在時間を過ごすことができるよう、これまでの公共施設には数少ない、落ち着いた知的雰囲気のあるレストラン（地下1階）とショップ&カフェを（1階）を設けています。

1 ダイニング（Library Dining HIBIYA）

店内は書籍をインテリアとして飾り、“図書館の中のレストラン”を意識した内装で落ち着いた雰囲気を基調にし、利用者に“癒しの空間”を提供しています。日本初の西洋式公園として有名な“日比谷公園”内にある施設にちなんで、日本発祥の西洋料理である“ハヤシライス”や“オムライス”など懐かしのトラディショナルライス料理類をはじめ、ハンブルグステーキなどのハイカラ洋食類などの食事メニュー、オードブル類、サラダ類、デザート類、ドリンク類、そしてアルコール類などの提供も行っています。

◎季節限定メニュー

定番のメニューの他、その季節にあった限定メニューや限定デザートを販売し、お客様にご好評をいただきました。

実施した季節限定メニュー

12月	クリスマスメニュー限定ランチプレート「チキングリル ハニーマスタードソース」 クリスマスメニュー限定デザート「フォンダンショコラ バニラアイス添え」「ベリーケーキ」
1月	冬季限定メニューの販売 ホワイトドリア、ハヤシドリア、カレードリア
2月	バレンタイン限定デザートメニュー「テリーヌショコラ ラムレーズンバニラアイス添え」
3月	春のランチプレート「ハンバーグ トマトソース煮込み」 ホワイトデー限定デザートメニュー「初代チョコスケーキ自家製トレス添え」 3/24 檸檬忌にちなんだメニュー「チキンレモングリル」「レモンシャーベット」

◎ケータリングサービス

大小ホールや会議室をご利用の方からの、懇親会・パーティー利用等のご要望にお応えして、ケータリングサービスの提供を行ないました。また、会議利用におけるお飲み物サービスとして、ポットサービス（コーヒー・紅茶）も実施しています。

2 ショップ&カフェ (Library Shop & Café HIBIYA)

より気軽にご利用いただける休憩スペースとして、カフェでコーヒーや紅茶などの飲み物類やサンドイッチなどの軽食類を販売するほか、ショップで常設展示、特別展示の関連書籍や各種文具類などの販売を行っています。カフェスペースは16席用意し、ショップは、中央に江戸・東京をテーマにした書棚を設け、入口近くには特別展や主催イベント関連の書籍を販売しています。

◎季節限定メニュー (カフェ)

レストランと同様に、カフェにおいても季節に合わせた限定メニューを販売し、お客様にお楽しみいただいております。

実施した季節限定メニュー

11月	日比谷公園イベントで商品販売協力。菓子パン・輸入菓子・ビタミンドリンクなど。
1月	フレーバーラテ・アレンジラテ販売 ラテアート実施。
3月	3/24 檸檬忌にちなんだメニュー「はちみつレモン」 春メニュー「桜ラテ」「フルーツティー」

◎作家書店 (ショップ)

ジュンク堂書店池袋本店で大好評の企画、「作家書店」。「本に深く関心を寄せる」さまざまなジャンルの方に特別にお願いして、選書から書棚レイアウトまでプロデュースしていただく「名物企画」を日比谷でリバイバル展開しています。本年度では総勢10名の「作家書店」を展開しました。

「作家書店」店長

いがらしみきお・伊坂幸太郎・佐藤優・椎名誠・瀬名秀明・谷川俊太郎
萩尾望都・日野原重明・福岡伸一・養老孟司 (五十音順)

◎区教育委員会や文化財部門の刊行物の販売

本年度2月より、区教育委員会や文化財部門の刊行物の販売を取り扱っています。

区刊行物取扱一覧

原胤昭旧蔵資料調査報告書（1）	史跡江戸城外堀跡 計画書
原胤昭旧蔵資料調査報告書（2）	ある蔵書家の書棚
原胤昭旧蔵資料調査報告書（3）	弥勒寺跡・栖岸院跡発掘調査報告書
原胤昭旧蔵資料調査報告書（4）	千代田の記憶
千代田の稲荷	ブックレット江戸城の考古学
ひとの一生	江戸城の考古学Ⅱ（第1分冊）
千代田の古文書	江戸城の考古学Ⅱ（第2分冊）
海と千代田の6000年	文化都市千代田

販売刊行物は16種類、本年度の販売数は563冊。